

スポット  
ニュース

## 瑞浪超深地層研究所の掘削状況

瑞浪超深地層研究所の主立坑では、深度300mの調査研究用の水平坑道の掘削を継続して行っています。この掘削作業は、湧き出る地下水を低減させる作業を行いながら進めています。

また、換気立坑では、深度300mより深いところの立坑の掘削作業を行っており、2月20日現在では、深度311.8mまで掘削を行いました。



湧き出る地下水を低減させる作業の様子  
(深度300mの調査研究用の水平坑道)

## 環境保全協定に係る行政検査

2月9日に、自治体による行政検査のための排水や掘削土などの試料採取が行われました。

瑞浪超深地層研究所では、岐阜県および瑞浪市と原子力機構との間で締結している「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定」に基づき工事用の排水などの測定を行い、その結果を各自自治体へ毎月報告するとともにホームページなどでも公表しています。

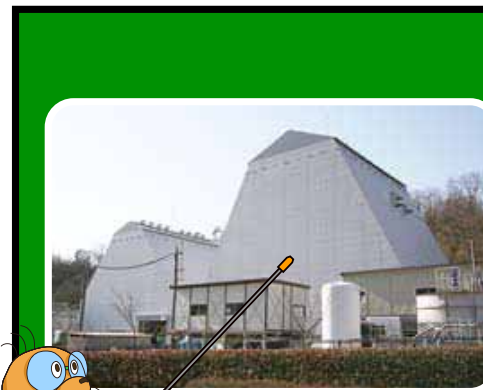
行政検査は、排水などの管理が適切に行われていることを確認するため、実施されているものです。



立坑湧水の採取の様子

## 瑞浪超深地層研究所を散策してみよう!

今月号より、瑞浪超深地層研究所の様々な施設をご紹介します。今回は、主立坑と換気立坑の防音ハウスです。



【防音ハウスの写真】

瑞浪超深地層研究所には、おにぎりのような形をした2つの大きな白い建物があります。これは「防音ハウス」という施設で、立坑内の工事等で生じる大きな音が周辺に及ぶのを抑えるために設置してあります。

写真の右側にある大きいものが主立坑の防音ハウス(※高さ約31m)、その隣のひとまわり小さいものが換気立坑の防音ハウス(※高さ約23m)です。防音ハウスの中には、橋(やぐら)と呼ばれる立坑を掘るための設備や様々な機械などがあります。

※高さ約31m：10階建てのビルの高さ位に相当  
高さ約23m：8階建てのビルの高さ位に相当



## 来月の主な作業予定(3月)

### 【瑞浪超深地層研究所】

- ①深度300mの調査研究用の水平坑道の掘削作業
- ②換気立坑の掘削作業
- ③水平の坑道(深度100m、200m)の既存ボーリング孔を用いた水圧等の長期観測
- ④既存ボーリング孔(MSB-1,2,3,4号孔、MIZ-1号孔、O5ME06号孔)での水圧等の長期観測
- ⑤排水処理設備におけるふっ素、ほう素の除去後の排水継続
- ⑥狭間川における流量観測及び用地周辺井戸での水位観測
- ⑦研究坑道の排水等に伴う環境管理測定
- ⑧表層水理観測(気象観測、地表の傾斜量の観測等)
- ⑨名古屋大学との共同研究(ひずみ計測等)
- ⑩東濃地震科学研究所との研究協力に伴う岩盤の傾斜の長期観測等

### 【正馬様用地】

- ①既存のボーリング孔での水圧等の長期観測



地層研ニュースに関するご意見・ご要望や瑞浪超深地層研究所の見学のご希望などについては、下記の連絡先までお願いいたします。

【電話】0572-66-2244(代表) 【FAX】0572-66-2124 【E-Mail】tono-ck@jaea.go.jp

《東濃地科学センターホームページ：http://www.jaea.go.jp/O4/tono/index.htm》

東濃地科学センター 地域交流課(栢, 川瀬, 牧田, 福島)

# 「瑞浪超深地層研究所に係る環境保全協定書」 第2条に基づく排水水等の測定結果 (平成21年1月分)

【採取日：平成21年1月8日】

単位：mg/ℓ (水素イオン濃度はpH)

測定項目	管理目標値	工事排水水	狭間川下流	※1 立坑の湧水	※2 狭間川上流	※3 掘削土の 溶出量(主立坑)	※3 掘削土の 溶出量(換気立坑)
水素イオン濃度	6.5～8.5	7.1	7.2	10	7.1		
浮遊物質	25以下	1未満	3		1未満		
カドミウム	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
全シアン	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
有機燐化合物	検出されないこと	検出されず					
有機燐	検出されないこと					検出されず	検出されず
鉛	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
六価クロム	0.05以下	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満	0.04未満
砒素	0.01以下	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
総水銀	0.0005以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
アルキル水銀	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
PCB	検出されないこと	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず	検出されず
トリカドミウム	0.03以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラカドミウム	0.01以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
四塩化炭素	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
ジクロロメタン	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,2-ジクロロエタン	0.004以下	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満	0.0004未満
1,1,1-トリクロロエタン	1以下	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
1,1,2-トリクロロエタン	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
1,1-ジクロロエタン	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
1,1,2-ジクロロエタン	0.04以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
1,3-ジクロロプロパン	0.002以下	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
チウラム	0.006以下	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満	0.0006未満
シマジン	0.003以下	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
チオベンカルブ	0.02以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
ベンゼン	0.01以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
セレン	0.01以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10以下	0.7	0.7	0.39	0.2		
ふっ素	0.8以下	0.3	0.2	9.0	0.1未満	0.1	0.2
ほう素	1以下	0.38	0.29	1.3	0.02未満	0.03	0.02未満
塩化物イオン	—			140			
フッ化水素化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	—	0.82					

【測定期間：12月18日～3月末日】

花木の森散策路における空間放射線線量率	参考値	測定結果
周辺地域の空間放射線線量率と同等 ※5	測定中	測定中
		3ヶ月の集積空間放射線線量 ※6 から算出

※1 立坑の湧水の値は排水処理により、狭間川の河川の値となります。  
 ※2 狭間川上流は排水処理により、狭間川の河川の値となります。  
 ※3 掘削土の溶出量は、掘削土の溶出量(主立坑)と掘削土の溶出量(換気立坑)の平均値となります。  
 ※4 空間放射線線量率は、管理の対象となりませんが、湧水は排水処理プラントの運転の参考、河川上流は河川状態の把握等のため測定しています。  
 ※5 空間放射線線量率は、一定時間(時間当たり)の空間放射線線の量のことです。3ヶ月の集積空間放射線線量とは3ヶ月間にわたって測定された空間放射線線量の集積量のことです。  
 ※6 狭間川上流は排水処理により、狭間川の河川の値となります。排水処理後、狭間川へ排水します。

注意：□は ※4 参考値

【掘削区間程度毎の掘削土溶出試験結果(主立坑)】

(単位：mg/ℓ)

項目(参考値)	ふっ素 (0.8以下)	ほう素 (1以下)	砒素 (0.01以下)	鉛 (0.01以下)	総水銀 (0.0005以下)
掘削区間					
300m 調査研究用の水平坑道(44.4～65.8m)	0.3～0.5	0.13～0.19	0.005未満	0.005未満	0.0005未満

【掘削区間程度毎の掘削土溶出試験結果(換気立坑)】

(単位：mg/ℓ)

項目(参考値)	ふっ素 (0.8以下)	ほう素 (1以下)	砒素 (0.01以下)	鉛 (0.01以下)	総水銀 (0.0005以下)
掘削区間					
300m 予備ステージ(0.4～5.9m)	0.3	0.09	0.005未満	0.005未満	0.0005未満
300m ボーリング横坑(7.8～13.1m)	0.5	0.07～0.12	0.005未満	0.005未満	0.0005未満

## 瑞浪超深地層研究所を見てみませんか？

瑞浪超深地層研究所では、地下を体験できる施設見学会を下記のとおり開催します。希望される方は事前申込が必要となりますので、3月12日(木)までに住所、氏名、電話番号をお知らせください。また、申込み多数の場合は締切り前に受付を終了させていただくこともありますのでご容赦ください。なお、当施設見学会は毎月開催する予定です。

- 【開催日時】平成21年3月15日(日) 9:30～11:30
- 【内容】地下約200mの世界を体験していただきます。
- 【対象】小学校4年生以上

( 工事現場での安全の確保のため、お子様の場合は小学校4年生以上の方に限らせていただき、保護者同行をお願いしております。また、歩行困難な方等はお控えいただきますようご協力をお願いいたします。 )

※氏名等の個人情報は、当機構主催の見学会や講演会等のご案内に使用させていただく場合があります。

## パソコン教習コーナーのご案内

瑞浪超深地層研究所では、パソコン教習コーナーを下記のとおり開催しております。参加希望の方は、日時、人数、お名前を、地域交流課までお知らせください。なお、都合により、日時の変更をお願いすることがあります。

- 【期間】土、日、祭日を除く平日(9:00～17:00)
- 【場所】瑞浪超深地層研究所 管理棟 展示スペース
- 【内容】パソコンの基本操作(1～2時間程度)
- 【申込先】地層研ニュースの表面の連絡先へ、電話またはFAX、メールでお問い合わせください

※お知らせいただいた氏名等の個人情報はパソコン教習コーナーの目的以外は使用いたしません